

平成26年度 指定管理者年度総合評価表
(平成26年4月～平成27年3月実施分)

作成日	平成27年6月5日
-----	-----------

■指定管理者概要

施設名	八戸市民保養所「洗心荘」		
所在地	十和田市大字法量字焼山64番地184		
施設概要	設置目的：市民の健康及び活力の維持増進を図り、もって福祉の向上に資するため、保養・レクリエーション等の場として設置したものである。 建物構造：鉄筋コンクリート造、地上3階建、地下1階建（宿泊室、大広間、研修室、大浴場、小浴場、ロビー、食堂、厨房、事務室）		
指定管理者	名称	一般社団法人 八戸市アールアール厚生会	
	代表者	会長 林 良彦	
	所在地	八戸市類家四丁目3番1号	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	(1) 洗心荘の利用に関する業務 (2) 洗心荘の施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) その他市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	福祉部 福祉政策課 福祉政策グループ		
	電話	0178-43-9258 (直通)	
	E-mail	fukushiseisaku@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	<p>市庁前からのシャトルバス（日帰り・宿泊）や市内町内会・老人クラブ・企業団体・各種親睦団体などのバス送迎を積極的に行っており、市民の足として皆様からご好評をいただいていた。特別企画の高齢者（2人で130歳以上）宿泊企画やゆったり湯治プラン、お子様連れご家族向けの健康レジャープラン等を格安料金で実施しており、市民の皆様から喜ばれていた。 (※送迎バス運行回数：146回、利用人数：2,096人)</p>
今後の目標	<p>安全・安心に利用していただける施設の運営・管理の継続と、市民の皆様から各種企画がお得でとても利用しやすいと好評を得ていることから、今後も喜んでいただける企画を取り入れ、利用しやすく快適に過ごしていただける保養施設の運営に努めてまいります。</p>

■市（所管課）の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な施設管理がなされていた。 ・既存のシャトルバス運行に格安宿泊プランを組み込んだり、高齢者や家族向けの宿泊企画を行ったりするなど、サービスの向上に努めていた点が評価できる。 ・前年度比で利用者や利用料金収入が増加しており、広報活動の成果が上がったとみられる。
指摘事項	<p>利用者の増加や指定管理料の適正化により黒字収支化を達成できたことから、今後は更にPR活動や利用者の利便性の向上に取り組み、利用料金収入の増額に努めてほしい。</p>

〔評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能〕

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況

指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	門限の時間延長や休館日を設けないなど、市民サービス向上に努めていた。
法令の遵守	○	関係法令が遵守されていた。
適正な人員配置	○	業務基準書で示した体制を維持し、繁忙期は臨時職員を配置していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。
協働のまちづくりへの協力 ※募集時に提案していた場合(選定時加点)	○	提案された内容について継続して実施していた。 ・職員が作成した手芸品を市民病院に寄附。 ・中央卸売市場等のゴミ拾い。 ・うみねこ学園のバザーに参加し、売上金を全額寄附。等
従事者の教育・研修	○	公的機関（保健所、消防署）の講習や研修に参加し、職員の意識向上に努めていた。
緊急事態への対応	◎	火災や食中毒等の不測の事態に備え、対応マニュアルの整備や自主訓練等を実施していた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備されており、作成、受領した文書の適切な管理がなされていた。
報告書等の提出	○	事業計画書、月例報告書、事業報告書等の各種報告が適切になされていた。
利用料金の取扱い ※承認料金制の場合	○	利用料金の設定は適正で利用者に周知していた。
口座管理、経理の区分	○	専用口座で管理し、経理区分が整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑は、それぞれ別々に適正に管理されていた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
付保する保険 ※協定書で指定管理者に保険加入を指定している場合	◎	協定書で指定する保険に加入していたほか、独自に受託物損害保険や食品衛生に係る保険等に加入していた。
指定管理開始前における準備	—	平成 21 年度から平成 25 年度、平成 26 年度から平成 30 年度まで継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	平成 21 年度から平成 25 年度、平成 26 年度から平成 30 年度まで継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が設置条例に基づき適切に行われていた。 (使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。)

施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
施設利用状況	◎	各種特別企画の宿泊利用者と風呂休憩者が増加した。 前年度比（宿泊：+3.6%、休憩：+3.8%） 24年度 宿泊：4,285人 休憩：9,082人 計：13,367人 25年度 宿泊：4,142人 休憩：8,889人 計：13,031人 26年度 宿泊：4,291人 休憩：9,223人 計：13,514人
自主事業	◎	<ul style="list-style-type: none"> 日帰りシャトルバス（毎週水曜日運行）に宿泊を取り入れた「シャトルバスセット」を継続して実施していた。 格安の「高齢者宿泊特別企画」を継続して実施していた。 格安3食付宿泊プランの「ゆったり湯治プラン」を継続して実施していた。 お子様連れご家族にお得な「健康レジャープラン」を実施していた。
その他の取組 （運営に関する工夫）	◎	<ul style="list-style-type: none"> 新聞広告やチラシ配布で周知に努めている。 広報はちのへや月刊誌「うみねこ」等を活用し、施設PR活動に努めていた。 町内会や老人クラブ、以前の利用者等に対し企画案内を送付して、利用促進に努めていた。 市民に限り少人数（10人未満）でも送迎バスの運行に努めていた。

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																					
指定管理業務の収支状況	○	<p>利用者の増加や指定管理料の増額により、黒字となった。</p> <p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">収入 ①</td> <td>利用料金</td> <td>15,403,000</td> <td>14,905,070</td> <td>14,617,850</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>19,106,000</td> <td>19,106,000</td> <td>10,432,000</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>220,395</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>34,509,000</td> <td>34,011,070</td> <td>25,270,245</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">支出 ②</td> <td>人件費</td> <td>16,056,000</td> <td>15,139,400</td> <td>14,093,896</td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td>16,026,000</td> <td>15,836,480</td> <td>16,142,535</td> </tr> <tr> <td>事業費・一般事務費</td> <td>1,095,000</td> <td>1,529,107</td> <td>682,720</td> </tr> <tr> <td>租税</td> <td>1,232,000</td> <td>1,230,000</td> <td>726,444</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>34,409,000</td> <td>33,734,987</td> <td>31,645,595</td> </tr> <tr> <td></td> <td>次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>7,984</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収入－支出(①-②-③)</td> <td>100,000</td> <td>268,099</td> <td>△6,375,350</td> </tr> </tbody> </table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入 ①	利用料金	15,403,000	14,905,070	14,617,850	指定管理料	19,106,000	19,106,000	10,432,000	修繕料繰越金	0	0	220,395	計	34,509,000	34,011,070	25,270,245	支出 ②	人件費	16,056,000	15,139,400	14,093,896	維持管理経費	16,026,000	15,836,480	16,142,535	事業費・一般事務費	1,095,000	1,529,107	682,720	租税	1,232,000	1,230,000	726,444	計	34,409,000	33,734,987	31,645,595		次年度修繕料繰越金③	0	7,984	0		収入－支出(①-②-③)	100,000	268,099	△6,375,350
	項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																			
収入 ①	利用料金	15,403,000	14,905,070	14,617,850																																																			
	指定管理料	19,106,000	19,106,000	10,432,000																																																			
	修繕料繰越金	0	0	220,395																																																			
	計	34,509,000	34,011,070	25,270,245																																																			
支出 ②	人件費	16,056,000	15,139,400	14,093,896																																																			
	維持管理経費	16,026,000	15,836,480	16,142,535																																																			
	事業費・一般事務費	1,095,000	1,529,107	682,720																																																			
	租税	1,232,000	1,230,000	726,444																																																			
	計	34,409,000	33,734,987	31,645,595																																																			
	次年度修繕料繰越金③	0	7,984	0																																																			
	収入－支出(①-②-③)	100,000	268,099	△6,375,350																																																			

自主事業の収支状況	○	<p>自主事業収入は前年度と比較し 998,103 円 (4.4%) 増額となったが、人件費やその他経費等のアップで、わずかの黒字収支となった。</p> <p>25 年度実績 1,185,574 円 (収入：22,491,918 円－支出：21,306,344 円)</p> <p>26 年度実績 67,591 円 (収入：23,480,021 円－支出：23,412,430 円)</p>
-----------	---	---

4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	アンケート用紙の設置や、フロントや接客時の会話等で利用者の満足度の把握に努めていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	広報はちのへや月刊誌「うみねこ」、新聞広告、ハガキ、パンフレット等で周知を図っていた。
苦情・要望等の受付体制	○	アンケート用紙やフロントで苦情や要望を受け付けていた。
苦情・要望等への対応	○	要望に対し適切な対応がなされ、月例報告で要望の内容と対応を報告していた。(要望：2件)
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が守られ、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した物品購入、省エネルギーへの取り組み、リサイクルの推進等が行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	<p style="text-align: center;">実施状況</p> <p>随時、施設や設備の点検を行い、必要箇所の修繕が適切に行われていた。</p>

2 定期モニタリング	
定期報告状況	<p style="text-align: center;">実施状況</p> <p>月例報告書及び事業報告書が遅滞なく提出され、内容も適切であった。</p>

3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	5回	5月21日	担当	工事に係る事前調査、施設・設備状況確認
		7月29日	GL	工事に係る事前調査、帳簿等確認
		2月18日	担当	工事に係る打ち合わせ
		3月10日	担当	工事に係る打ち合わせ
		3月30日	担当	工事完了検査立会い
実施結果				
施設の管理運営について適切に行われていることを確認した。				

※GL：グループリーダー